

令和6年度(2024年度)用

小学校道徳科用

---

---

「新編 新しい道徳」  
年間指導計画作成資料  
【1年】

---

---

令和5年(2023年)7月

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編 あたらしい とうとく 1」 年間指導計画作成資料

月	【主題名】 教材名	内容項目	ねらい	時 数	学習活動と主な発問	児童の学びの よさを認める 評価の例
4 月	【自分らしさ】 1. わたしの すきな こと	A：個性の伸長	自分の好きなこ とをほかの人に 伝えることを通 して、自分の好 きなことや得意 なことを見つける ことのよさに 気づき、それを 伸ばしていこう とする態度を育 てる。	1	1 自分の「好きなこと」を思い 浮かべる。 2 「わたしの すきな こと」 の場面絵を見て話し合う。 ◎お隣の友達に、自分の好きな ことを話してみましょう。 3 お互いに伝え合ったことにつ いて振り返る。 ○好きなことをお隣の友達に話 して、どんな気持ちでした か。 4 道徳の学習について教師の話 を聞く。	〇〇さんは、 自分の好きな ことを友達と 話しながら、 ほかにも自分 が好きなこと があることに 気づいていた な。
	【誰にでも公平に】 2. みんな いっしょ	C：公正、公 平、社会正義	自分の好き嫌い にとらわれず、 誰に対しても公 正、公平に接し ようとする心情 を育てる。	1	1 遊んでいるときの様子につい て話し合う。 2 「みんな いっしょ」の場面 絵を見て話し合う。 ◎みんなで仲良く遊ぶために大 切なことは、どんなことだと 思いますか。 3 これまでの自分について振り 返る。 ○あなたは、みんなで仲良く遊 んだことはありますか。 4 公正、公平について、教師の 体験談を聞く。	〇〇さんは、 みんなと公平 に接すること の大切さに気 づき、これま での自分を振 り返っていた な。
5 月	【言葉遣いや挨拶】 3. あいさつを すると	B：礼儀	時と場に応じた 挨拶や言葉遣い を身につけるこ とを通して、身 近な人々と明る く接しようとし る実践意欲と態 度を育てる。	1	1 自分の挨拶の状況を振り返っ て話し合う。 2 「あいさつを すると」の3 組みの場面絵を見て話し合 う。 ◎挨拶をするときに大切なこと は何ですか。 3 ほかの挨拶の場面について考 える。 ○それぞれ、どんな挨拶をする でしょう。 4 気持ちのよい挨拶について、 教師の体験談を聞く。	〇〇さんは、 挨拶をする と、お互いに にこにこ笑顔 で気持ちよ くなると考え ていたな。

5 月	<p>【自分でできること】</p> <p>4. きもちが よいの は？</p>	A：節度、節制	<p>ものを大切に し、身の回りを 整え、わがまま をしないで、自 分でできること を進んで行い、 規則正しい生活 をしようとする 態度を育てる。</p>	1	<p>1 学校で使うものには、どんな ものがあり、どこに片付ける ことになっているかを想起し て、発表する。</p> <p>2 「きもちが よいのは？」を 見て話し合う。 ◎整理整頓をしておくことは、 どうして大切なのでしょうか。</p> <p>3 これまでの自分の行動を振り 返る。 ○気持ちのよい生活をするため に自分ができることを考えま しょう。</p> <p>4 整理整頓をしてもらっている 「もの」の気持ちを聞く。</p>	<p>〇〇さんは、 自分の生活を見つめて、こ れから自分で できることに はどんなこと があるか考え ていたな。</p>
	<p>【お世話になっている人】</p> <p>5. がっこうにはね… …</p>	B：感謝	<p>日頃自分たちの 学校生活を支え てくれたり助け てくれたりして いる人々に感謝 し、自分のでき ることをしよ うとする心情を育 てる。</p>	1	<p>1 学校にいる人たちについて考 える。</p> <p>2 「がっこうにはね……」の場 面絵を見て考える。 ◎たくさんの人たちに見守られ て、みんなはどんな気持ちで すか。</p> <p>3 お世話になっている人に手紙 を書く。 ○自分がお世話になっている人 に伝えたいことや、その人に 自分ができることを手紙に書 きましょう。</p> <p>4 伝えたいことや自分ができる ことを書いた手紙を発表す る。</p>	<p>〇〇さんは、 いつも挨拶を してくれる地 域の人に「見 守ってくれて うれしい」と 感謝の気持ち を持ち、元氣 に挨拶をした いと手紙に書 いていたな。</p>
6 月	<p>【安全に大切に】</p> <p>6. きを つけて</p>	A：節度、節制	<p>危ない場所や遊 びを理解し危険 から身を守ると ともに、ものや 金銭を大切にす る節度や節制の ある態度を育て る。</p>	1	<p>1 生活経験をもとに交通ルール を発表する。</p> <p>2 「きを つけて」の場面絵を 見て話し合う。 ◎安全で気持ちのよい生活を送 ると、どんないいことがある のでしょうか。</p> <p>3 これまでの自分の行動を振り 返る。 ○これからの生活や遊びで気を つけたいことは、どんなこと ですか。</p> <p>4 危険から身を守った事例につ いて、教師の話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、 安全で気持ち のよい生活を送 るために、自 分が気をつけ るとよいこと に気づき、日 常生活では、 どんなことに 気をつけられ ばよいか考え ていたな。</p>

6 月	<p>〔みんなが使うもの〕 7. がっこうのものは？</p>	C：規則の尊重	<p>約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切に使うようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 みんなで使うものをどのようなことに気をつけて使ってきたか振り返り、「みんなで使うものを使うときのルール」を確認する。</p> <p>2 「がっこうのものは？」を見ながら話し合う。 ◎学校のことを大切に使うことができているのは、どの子でしょう。</p> <p>3 今までの自分を振り返って発表する。 ○みんなが使うものを大切にしていますか。</p> <p>4 教師の、みんなで使うものを大切に使うことができていた児童の話や、教師自身の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、みんなで使うものを使うときに大切にしたいことについて、自分の経験をもとに、自分のこととして語っていたな。</p>
	<p>〔命の素晴らしさ〕 8. ハムスターのあかちゃん</p>	D：生命の尊さ	<p>身近な生き物の誕生や成長の様子を優しく見つめ、命あるものを大切にしようとする態度を育てる。</p>	1	<p>1 身近な生き物との触れ合いの経験を話す。</p> <p>2 「ハムスターのあかちゃん」を読んで話し合う。 ◎これから大きくなるハムスターの赤ちゃんに、どんな言葉をかけたいですか。</p> <p>3 生き物と触れ合ってよかったなという経験を話す。 ○生き物と触れ合ってよかったなと思ったことはありませんか。</p> <p>4 生命の素晴らしさを感じた体験について、教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、小動物に対して優しく接していたな。生命を大切にする心が育っているな。</p>
	<p>〔頑張る心〕 9. うかんだうかんだ</p>	A：希望と勇気、努力と強い意志	<p>自分の目標に向かって、一生懸命努力しようとする意欲を育てる。</p>	1	<p>1 もっとできるようになりたいと思っていることを発表する。</p> <p>2 「うかんだ うかんだ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」は、どんな気持ちで、毎日何度も練習したと思いますか。</p> <p>3 自分が努力していることや、そのときの気持ちを発表する。 ○自分が頑張っていることはありませんか。</p> <p>4 一生懸命努力してできるようになったことについて、教師の説話を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、自分の願いを実現するために、不安に思うことがあっても、前向きに頑張っていることを振り返っていたな。</p>

7月	<p>【親切な心で】 10. はしの うえの おおかみ</p>	B：親切、思いやり	身近な人たちに温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 親切にしてもらってうれしかった経験を発表する。</p> <p>2 「はしの うえの おおかみ」を読んで話し合う。 ◎くまの後ろ姿を見送っていたおおかみは、どんなことを考えていますか。</p> <p>3 今までの自分について振り返る。 ○周りの人に優しく親切にできたことはありますか。</p> <p>4 親切にしてもらってうれしかった経験や親切にしてくれなかった経験など、教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、友達や自分よりも弱い立場の人たちに、温かい心で接し、自分もみんなも喜べる解決の仕方を考えていたな。
	<p>【生き物への優しさ】 11. ぼくの あさがお</p>	D：自然愛護	身近な自然に親しみ、優しい心で動植物の世話をしようとする心情を育てる。	1	<p>1 生活科で植物を栽培したときの体験について話し合う。</p> <p>2 「ぼくの あさがお」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」は、どんなことを考えて、あさがおに「ごめんね。」と何回も言ったのでしょうか。</p> <p>3 これまでの自分の経験を振り返り、話し合う。 ○動物や植物の世話では、どんなことに気をつけていますか。</p> <p>4 自然と親しみながら、愛情を持って動植物に接することの大切さについて、教師の話聞く。</p>	〇〇さんは、生活科で取り組んでいる栽培活動を振り返り、これからも毎日忘れずに世話をしようと意欲を新たにしていたな。
9月	<p>【生きていることの素晴らしさ】 12. ときどき どっきんぐ</p>	D：生命の尊さ	生きていることを喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 自分の鼓動について知る。</p> <p>2 「ときどき どっきんぐ」を読んで話し合う。 ◎「わたし」は、どうして「とってもふしぎだな。」と思ったのでしょうか。</p> <p>3 自分や人や動植物が「生きているんだな。」と感じた経験について話し合う。 ○「生きているんだな。」と感じたことは、どんなことですか。</p> <p>4 児童自身の命の大切さについて、教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、うさぎを抱っこしているときと、お母さんに抱っこしているときの気持ちを、いろいろとよく考えていたな。
	<p>【美しいもの】 13. あめが あがって……</p>	D：感動、畏敬の念	美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。	1	<p>1 美しいなあ、不思議だなあと思ったことについて話し合う。</p> <p>2 「あめが あがって……」を読んで話し合う。 ◎虹を見ると、どんな気持ちになりますか。</p> <p>3 今までの自分を見つめる。 ○美しいものや、不思議なものを、見たり聞いたりしたことがありますか。</p> <p>4 教師の感動体験についての話を聞く。</p>	〇〇さんは、カタツムリや雨粒を見ている子どもの気持ちに共感しながら、きれいな虹が出てうれしい気持ちになったことを友達に伝えていたな。

9 月	<p>【感謝の気持ち】 14. みんな だれかに</p>	B：感謝	<p>日頃、自分たちの生活を支えてくれたり助けてくれたりしている人々に感謝し、自分ができることをしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 「ありがとう」を伝えた経験について考える。 2 「みんな だれかに」を読んで考える。 ◎牛やにわとりから、ミルクや卵をもらっているとき、子どもたちはどんなことを思っているでしょう。 3 今までの自分を振り返って、支え合って生活していることと感謝することについて考える。 ○今まで、誰かに助けられたり、誰かを助けたりしたことがありますか。 4 「ありがとう」の気持ちを伝えるために、自分ができることを考える。</p>	<p>〇〇さんは、お世話になっている人に感謝の気持ちを伝えるため、どんな言葉や行動にするかを深く考えていたな。</p>
	<p>【きまりの大切さ】 15. よりみち</p>	C：規則の尊重	<p>学校や家庭でのきまりや規則の大切さを知り、きまりや規則を守ろうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 毎日の登下校の様子について話し合う。 2 「よりみち」を読んで話し合う。 ◎お母さんの涙を見たみさきは、どんなことを考えていたと思いますか。 3 きまりの大切さについて話し合う。 ○きまりを守ることの大切さを感じたことはありますか。 4 自分の生活を振り返る。</p>	<p>〇〇さんは、きまりを守れた経験を自分の生活の中から見つけ、そのときの気持ちも振り返っていたな。</p>
10 月	<p>【みんなのために、働くこと…】 16. ぼくの しごと</p>	C：勤労、公共の精神	<p>家族の役に立つ喜びを感じ、家族やみんなのために進んで働こうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 みんなのためにしている仕事について話し合う。 2 「ぼくの しごと」を読んで話し合う。 ◎「やったあ。」と喜んだ「ぼく」は、どんなことを考えていたでしょう。 3 生活を振り返り、話し合う。 ○仕事をしてよかったな、うれしかったな、と思ったのは、どんなときですか。 4 仕事をして役に立てた喜びを感じた経験について、教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、みんなのために仕事を頑張りたいと考え、みんながうれしいと自分もうれしいと考えていたな。</p>
	<p>【あきらめないで最後まで】 17. こぐまの らっぱ</p>	A：希望と勇気、努力と強い意志	<p>自分がやらなくてはならないことは、最後まで粘り強く行おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 自分でやり遂げなければならぬことを発表する。 2 「こぐまの らっぱ」を読んで話し合う。 ◎練習をやめていたこぐまが、練習を始めたのは、どんなことを考えたからでしょう。 3 自分の経験を振り返る。 ○自分が頑張っているようになったことには、どんなことがありますか。 4 努力に関する教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、最後まで粘り強く取り組んだときの達成感を思い出して振り返っていたな。</p>

10 月	<p>〔勇気を出して〕 18. ダメ</p>	<p>A：善悪の判断、自律、自由と責任</p>	<p>よいと思ったことは、恐れなくて、勇気を持って行おうとする意欲や態度を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 友達にはしてはいけないことをしようと誘われたとき、どうするか考える。 2 「ダメ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」や「くまくん」に手紙を書いて、どんなことを伝えたいですか。 3 今までの自分を振り返る。 ○勇気を出して「ダメ。」と言えたことがありますか。 4 よいと思ったことができたときのすがすがしい思いについて、教師の体験談を聞く。</p>	<p>○○さんは、自分で正しいと思うことをするには勇気を持って伝えることが大切だと気づいていたな。</p>
	<p>〔友達っていいな〕 19. こころはっぱ</p>	<p>B：友情、信頼</p>	<p>友達と進んで関わり、仲良くしようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 小学校に入学して、どのように友達ができたか思い出し、発表する。 2 「こころはっぱ」を読んで話し合う。 ◎飛んでいくこころはっぱを追いかけて、みんなはどんなことを思ったでしょう。 3 友達がいてよかったと思う経験を話し合う。 ○友達がいてよかった、うれしいと思うのは、どんなときですか。 4 学級 みんなが声をかけながら仲良く活動する様子について、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、話し合いを通して、4匹の明るい気持ちを考えていたな。</p>
	<p>〔ほかの国の人たちと〕 20. ほかの くにからきた たべもの</p>	<p>C：国際理解、国際親善</p>	<p>他国の人々に親しみを持ち、自分たちと異なる文化のよさに気づいて積極的に関わっていこうとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 好きな食べ物について話し合う。 2 「ほかの くにからきた たべもの」を読んで話し合う。 ◎写真の子どもたちと、どんなことを話してみたいと思いますか。 3 今までの自分を見つめる。 ○ほかの国から来たもので、知っているものはありますか。 4 外国から来た文化について、教師の話聞く。</p>	<p>○○さんは、ほかの国の人々に食べ物を通して親しみを持ち、自分たちと異なる（同じ）よさがあることに気づいていたな。</p>
11 月	<p>〔わがままをしないで〕 21. かぼちゃの つる</p>	<p>A：節度、節制</p>	<p>周囲の人と自分のことを考え、わがままをしないで生活しようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p>	<p>1 本時の教材について知る。 2 「かぼちゃの つる」を読んで話し合う。 ◎トラックのタイヤにつるを切られ、泣いてしまったかぼちゃは、どんなことを思ったでしょう。 3 これまでの自分を振り返る。 ○やりたいようにやりすぎて失敗してしまった、今度からは気をつけるぞ、と思ったことはありますか。 4 節度、節制について、教師の体験談を聞く。</p>	<p>○○さんは、節度のある生活が自分にとっても周囲の人にとっても気持ちがよいと気づいていたな。</p>

11 月	<p>〔私たちの住む町〕 22. みつけて みよう</p>	<p>C：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p>	<p>我が国や自分の暮らす町に親しみ、愛着を持って生活しようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 パズル当てクイズをする。</li> <li>2 「みつけて みよう」を見て発表し合う。 ◎この町の灯台のように、私たちの町にも自慢できるもの、素敵なおところはありますか。</li> <li>3 教師の提示する写真をもとに、自分たちの町の素敵だと思うところやものを発表し合う。 ○私たちの町の素敵なおところを、もっと見つけてみましょう。</li> <li>4 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>〇〇さんは、自分の町の素敵なおところについて、そこで遊んだときの自分の思いを振り返りながら、よく考えていたな。</p>
	<p>〔正直な心〕 23. どんぐり</p>	<p>A：正直、誠実</p>	<p>うそをついたりごまかしたりしないで、明るい心で生活しようとする心情を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「うそ」や「ごまかし」について、考えていることを話し合う。</li> <li>2 「どんぐり」を読んで話し合う。 ◎さっきよりもっともっと胸がドキドキしたようすけの心の中は、どんなだったでしょう。</li> <li>3 自分の生活を振り返る。 ○「うそ」や「ごまかし」について考えられましたか。 ○うそをついたりごまかしたりしたことはありますか。反対に、正直になったことはありますか。</li> <li>4 正直、誠実に関わる教師の体験談を聞く。</li> </ol>	<p>〇〇さんは、うそをついてしまったときの後ろめたさを感じ、明るい心で生活するよさを自分のこととして考えていたな。</p>
	<p>〔優しい気持ち〕 24. はなばあちゃん が わらった</p>	<p>B：親切、思いやり</p>	<p>友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う心情を育てる。</p>	<p>1</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 友達に親切にしてもらった経験について話し合う。</li> <li>2 「はなばあちゃんが わらった」を読んで話し合う。 ◎ガッツポーズをしたときのゆうたやまほは、どんな気持ちだったでしょう。</li> <li>3 自分の生活を振り返りながら話し合う。 ○困っているお年寄りや友達に優しくして、よかったなと思ったことはありますか。</li> <li>4 親切にして喜ばれたこと、親切にされてうれしかったことについて、教師の体験談を聞く。</li> </ol>	<p>〇〇さんは、「いいこと」をたくさん考えて、どうすれば喜んでもらえるのかを真剣に考えていたな。</p>



12月	<p>〔家族のために〕 25. どうぶつの かぞく</p>	C：家族愛、家庭生活の充実	<p>家族の優しい心遣いや努力に感謝し、家族のためにできることを進んでやっていこうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 動物の家族を見た経験について話し合う。 2 「どうぶつの かぞく」を読んで話し合う。 ◎動物の家族の様子を見て、どんなことを考えましたか。 3 自分の家族のことについて考える。 ○家族のために自分ができるとは、どんなことでしょうか。 4 家族についての教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、家族が自分のことを大切に思っていることや、愛情を持って育ててくれていることを考えて、家族のために自分ができるとをやりたいたいと思っていたな。</p>
1月	<p>〔自分のよさ〕 26. ええところ</p>	A：個性の伸長	<p>自分の特徴に気づき、長所を大切にしようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 教材「ええところ」の概要を知る。 2 「ええところ」を読んで話し合う。 ◎ともちゃんが「いちばんええところ」を見つけてくれたとき、あいちゃんはどうな気持ちだったでしょう。 3 自分と友達の「ええところ」について考える。 ○友達の「ええところ」を見つけましょう。自分の「ええところ」は、どんなところですか。 4 個性に関する教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、友達がくれた「ええところ」カードをもとに、自分の「ええところ」に気づいていたな。</p>
	<p>〔気持ちを込めて〕 27. おうだんはどうで</p>	B：礼儀	<p>気持ちを込めた挨拶の大切さを知り、自分から進んで人に明るく接しようとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 挨拶について話し合う。 2 「おうだんはどうで」を読んで話し合う。 ◎渡った後、たっくんは、どんな気持ちでお辞儀をしたのでしょうか。 3 今までの自分について振り返る。 ○気持ちを込めて挨拶ができていますか。 4 学校や家庭以外の場における気持ちを込めた挨拶について、教師の話聞く。</p>	<p>〇〇さんは、同じ「ありがとう」の気持ちでも、止まってくれてありがとう、優しくしてくれてありがとうなど、いろいろな視点で気持ちを考えていたな。</p>
	<p>〔みんなが使うもの〕 28. みんなの ボール</p>	C：規則の尊重	<p>みんなで使うものを大切に扱おうとする心情を育てる。</p>	1	<p>1 みんなで使うものには、どんなものがあるか考える。 2 「みんなの ボール」を読んで話し合う。 ◎「ぼくも、わたしも」と校庭に飛び出していったみんなは、どんな気持ちだったと思いますか。 3 今までの自分について振り返る。 ○みんなが使うものを、気持ちよく使うためには、どんなことに気をつけたらいいのでしょうか。 4 規則の尊重に関わる教師の体験談を聞く。</p>	<p>〇〇さんは、「ぼくも、わたしも」と、どうしてみんなが校庭に飛び出していったのか、いろいろな立場の人の気持ちになって考えていたな。</p>

2 月	<p>〔友達を思う心〕 29. 二わの ことり</p>	B：友情、信頼	友達と仲良くし、思いやりを持って助け合っていこうとする心情を育てる。	1	<p>1 友達との生活を振り返って発表し合う。</p> <p>2 「二わの ことり」を読んで話し合う。</p> <p>◎みそさざいは、やまがらの家へ行きながら、どんなことを思っていたのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの友達関係について考え、話し合う。</p> <p>○友達と仲良くするために、あのときは自分がこうすればよかったなと思うことはありますか。</p> <p>4 友達に関する歌を歌ったり、詩を読んだりする。</p>	〇〇さんは、友達と仲良くするために、どんなことが大切なのか考えていたな。
	<p>〔私の命〕 30. おたんじょうびカード</p>	D：生命の尊さ	自分の生命そのもののかけがえのなさに気づき、生命を大切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 お誕生日について考える。</p> <p>2 「おたんじょうびカード」を読んで話し合う。</p> <p>◎お父さんの言葉を聞いて、にっこりとうなずきながら、まゆちゃんはどのようなことを考えたでしょう。</p> <p>3 生命について自己を見つめる。</p> <p>○「生きているって素敵だな。」と感じるときはありますか。</p> <p>4 生命の大切さについて教師の話を聞く。</p>	〇〇さんは、「今ある生命を当たり前思わず、これからも大切にしていきたい」というように、自分の生命の大切さについて振り返っていたな。
	<p>〔よいと思うことを進んで〕 31. それって、おかしいよ</p>	A：善悪の判断、自律、自由と責任	よいことと悪いことを区別し、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	1	<p>1 よいことと悪いことの区別について考える。</p> <p>2 「それって、おかしいよ」を読んで話し合う。</p> <p>◎「いれて。」と言って無理やり横入りしようとしたまさくんのことを、「ぼく」はどう思いましたか。</p> <p>3 今までの自分について振り返る。</p> <p>○よいことと悪いことをしっかり考えたり、よいと思ったことを勇気を出して言ったりしたことはありますか。</p> <p>4 善悪の判断をして、よいと思ったことを勇気を出して行っていた児童に関する教師の話を聞く。</p>	〇〇さんは、自分の善悪の判断ができたときのことや、よいと思ったことを勇気を出して行ったときの気持ちを思い出していたな。
	<p>〔温かい心〕 32. ぼくの はな さいただけ</p>	B：親切、思いやり	身近な人たちに温かい心で接し、相手のことを考えて親切にしようとする心情を育てる。	1	<p>1 アンケートの結果を知る。</p> <p>2 「ぼくの はな さいただけ」を読んで話し合う。</p> <p>◎トトは、どんなことを考えて、「一つのこしておくよ。」と言ったのでしょうか。</p> <p>3 自分たちの生活のことを話し合う。</p> <p>○ほかの人に親切にしてあげてよかったことはありますか。</p> <p>4 親切、思いやりに関する教師の体験談を聞く。</p>	〇〇さんは、自分のことよりも相手のことを考えて行動しようとする考えを述べていたな。

3 月	<p>〔自然と仲良く〕 33. もう すぐ はるで す</p>	D：自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	1	<p>1 季節の移り変わりについて話し合う。</p> <p>2 「もう すぐ はるです」を読んで話し合う。</p> <p>◎どんなときに、「春が来た！」と思いますか。</p> <p>3 自然に触れたときに、どんな気持ちになるか考える。</p> <p>○山や川、草木があつて、生き物がいて、「自然っていいな。」と思うことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、これまでの学校でのアサガオや金魚の世話について振り返り、季節によって変わる様子を思い出して、楽しそうに発表していたな。
	<p>〔楽しいクラス〕 34. もう すぐ 二ねんせい</p>	C：よりよい学校生活、集団生活の充実	友達といっしょに自分たちの学級を大切にする心情を育てる。	1	<p>1 クラスのいいところを話し合う。</p> <p>2 「もう すぐ 二ねんせい」を読んで話し合う。</p> <p>◎このお話のクラスのよいところは、どんなところでしょう。</p> <p>3 自分たちのクラスのよさについて再度考える。</p> <p>○お話を読んでみて、自分のクラスのよいところで、思いついたことはありますか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p>	〇〇さんは、お話の中のクラスや自分たちのクラスのいろいろなよさを、しっかりと考えることができていたな。